

法学会記事

六五〇（二七四）

にて、二月十五日（金）立命館大学衣笠キャンパスにて、公開シンポジウム「現代韓国の法・政治構造の転換」が開催された。

春季学術講演会

〇〇 六月二日（水）存心館八〇一号教室にて、春季学術講演会が開催された。

「新成年後見制度の課題——地域福祉権利擁護事業との協調」と題して、講師に早稲田大学教授・田山輝明氏を招く。

第四九回法学会定期総会

〇〇 六月二日（水）存心館八〇一号教室にて、第四九回法学会定期総会が開催された。

二〇〇〇年度活動方針・予算について提起され、それぞれ承認された。

日韓共同シンポジウム

〇〇 六月五日（木）―八日（金）韓国・慶州教育文化会館

百周年記念事業

〇〇 九月二日（金）―三日（土）衣笠キャンパスにおいて、

法学部創立百周年記念式典等が営まれた。内外の招待客をはじめ、卒業生や大学関係者を迎えた大規模なイベントとなった。法学会としても全面的に参加した。

(一) 国際学術シンポジウム 「二二世紀における法と政治」の役割を考えるシンポジウムが開催された。外国からの参加者による人権法、EJ政治、比較法等の講演と、本学教員による日本の法と政治に関する総括がなされた。

(二) ホーム・カミング・デー 現役学生による模擬店や、教員による法学部史の展示等が行われた。

(三) 法学部創立百周年記念祝賀会 在校生、卒業生を対象に祝賀会が催された。その場で、百周年記念投稿論文の表彰もなされた。

(四) その他 上記の企画の他、九月二日の午後には法学部

創立百周年記念式典・祝賀会が内外からの多くの参加者のもとに行われた。

園遊会

〇〇 十月二十九日（日）京都全日空ホテルにて、第四一回法学会園遊会が開催された。

参加者三五〇名以上を集め、法学部教職員、院生、学生の親睦と交流を深めた。

秋季学術講演会

〇〇 十一月二日（金）存心館八〇一号教室にて、秋季学術講演会が開催された。

「現代の非行と少年審判」と題して、講師に東京経済大学教授・守屋克彦氏を招く。

冬季特別講演会

〇〇 十二月三日（水）存心館八〇一号教室にて、冬季特別講

演会が開催された。

「期待される法曹像と法学教育改革」と題して、講師に京都大学教授・田中成明氏を招く。

卒業記念パーティー

〇〇 三月二〇日（祝）京都ロイヤルホテルにて、卒業パーティーが開催された。参加者約二二〇名を集め、ゼミ教員・卒業生との和やかな懇談が行われた。

六五一（二七五）